

事業所職員向け 令和7年度 児童発達支援自己評価表

数値は%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	工夫している点、課題や改善すべき 点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか。	58	42			ロッカーの配置が変更し広く活用できている。人数とやりたいことによって運動の際に狭く感じることがあると思う。試行錯誤しながら都度配置換えを行っている。運動加算有りの際に、狭く感じることもある。
	②	職員の配置は適切であるか。	58	42			子どもの人数にあわせ職員の人数を検討している。放デイの先生も入らないと行けない時もある為、どちらともいえない。時々不足している。
	③	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか。	76	24			視覚的支援を活用している。児発の先生方が工夫しながらやってくれている。個別のロッカーや視覚的に分かりやすいスケジュールを準備し環境整備を心掛けている。
	④	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	70	30			毎日、掃除をしている。毎日の清掃の他、定期的に消毒や細かな部分もできている。
業務 改善	⑤	業務改善を進めるためのPDACサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか。	46	30		24	以前よりも児童発達支援にしばった会議が増え意見を交えることができている。課題の内容がすぐ分かるようになった。やや業務に終わって、その確認ができていない。定期的に会議を行っている。
	⑥	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向を把握し業務改善につなげているか。	64	18		18	振り返り、検討の会議をしている。保護者向け評価表は、まだ見ておらず確認出来次第、分からない部分は他の職員の方と相談したい。毎年、評価表についての会議をしているので改善の話もできていると思う。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	82	12		6	インスタも更新している。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	100				埼玉県研修と事業所内研修を定期的実施している。研修に行きやすい環境で助かっている。事業所内研修の他、県や市主催の研修も行きやすい環境である。

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	94	6			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るため標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	76	12	12	様子やニーズに応じて語いの発達検査を行っている。 次なにをするか分かりやすくなった。 引き継ぎ表がある	
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	64	18	18	地域支援はまだ難しいところはあると思うが、発達支援や家族支援は行えていると思う。 適切に行っていると思う。	
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	88	6	6	支援をみて課題を見直していると思う。	
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	88	6	6	委員会を中心に行っている。 会議を定期的に行っている。 児発の先生方達で会議を行なっているの。	
	⑭	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	88	12		週間ごとにプログラムを設定している。 運動などなにをするか工夫されている。 やや固定化されているように感じる。イベントを増やすのはどうか。 何かある際は相談している。	
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか。	100				
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	76	18	6	朝礼で確認している。	
	⑰	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援振り返りを行い気付いた点を共有しているか。	52	36	6	6	その日のうちに出来ない時もあるが終礼時に一週間分の振り返りをして共有している。
	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し支援計画の検証・改善につなげているか。	88	12			課題は引き継ぎ表を作成し記録している。 課題で何ができたかなど記録をとっている。 連絡帳にて記録している。
	⑲	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	82	12	6		
		障害児相談支援事業所のサービス担当					開催されることは少ないが電話などで情報共有を

関係機関や保護者との連携	⑳	者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	64	12		24	している。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	34	30	6	30	関係機関との連携はまだない。
	㉒	移行支援として、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	76	12		12	希望に応じて訪問や連携、情報共有を行っている。 幼稚園などに訪問しに行っている。 各幼稚園と連携している部分もあるが強化するべき点もあると考える。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	40	36	6	18	希望があれば行っているが実績は少ない。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか。	46	18	6	30	越谷市の研修に参加している。
	㉕	保育所や認定子ども園、幼稚園との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	12	12	40	36	実際に交流の機会を設けられているか自分は見えない為分からないが、そういう機会があれば良いと思う。 増やす努力はしているがまだ少ないと思う 児童館などで他のお子様と接する事もある。
	㉖	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子どもの子育て会議等に積極的に参加しているか。	12	12	40	36	機会があれば参加したい。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100				お迎えの際や電話、連絡帳にて日々お伝えできるよう努めている。 お迎え時などに先生達が伝えてくれている。 送迎時やご家族に引き渡す際その日の子どもの様子を伝えるよう心掛けている。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対して家庭支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか。	12	35	18	35	行っていないが実施したい。 今後行う予定である。 必要だと思うが本格的には行っていない。
	㉙	運営規定、利用者負担について丁寧な説明を行っているか。	76			24	契約の際に説明していると思う。 入所の際に説明をしている。
	㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すぎき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い。保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	82			18	
	㉛	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	88	6		6	寄り添った相談援助ができるよう努めている。 相談などがあつた際は共有して話し合っていると 思う。

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	76	12	12	保護者交流会への参加者が増えるように何か工夫をしていく必要があるのかなと思う。 定期的に保護者会を開催している。 交流会は行なっているが集まりをもっと増やしたい。 参加人数が増えるように内容など考え直す必要があると思う。
	③③	子どもや保護者からの相談申し入れについて、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し相談や申し入れがあった場合迅速にかつ適切に対応しているか。	94	6		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	94	6		月一回のお便り、インスタグラム、ブログにてお知らせしている。
	③⑤	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	94		6	
	③⑥	障害のある子どもの保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	88	6	6	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか。	94	6		参加者が増えるように、内容や周知の方法を改めていく必要があるのかなと思う。 定期的に地域の方向けの行事を開催している。 イベントを地域へ参加出来るようにやった。 コロナ渦明け以降、施設内で夏祭りを地域住民の皆さんに開催されたのは素敵だと思った。 参加者が増えたらいいと思う反面、個人情報や事業所の防犯なども気をつけなければならないと思う。 夏祭り等イベントで各事業所に案内を提出している。 現状少ないのが課題だと考える。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	76	18	6	周知しきれていないマニュアルもある為ホームページでの公表など検討していく。 研修や訓練を定期的に行なっている。
適切な支援の提	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	94	6		数ヶ月おきに行っている。 避難訓練を行いInstagramなどでその様子を公開している
	④⑩	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等子どもの状況を確認しているか。	76	12	12	
	④⑪	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	82	18		契約時にアレルギーの有無を確認し対応している。 アレルギーがあるかは把握している。 アレルギーのある子どもには食べ物を提供していない
	④⑫	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	100			毎週の会議で共有するよう努めている。 会議で聞いて記録している。
			虐待を防止するため、職員の研修機会			

供	④③	を確保する等、適切な対応をしているか。	100			
	④④	どのような場合にやむ負えず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で児童発達支援計画に記載しているか。	82	6	12	研修を行った。 研修で話は聞いているが核当者はいないと思う。